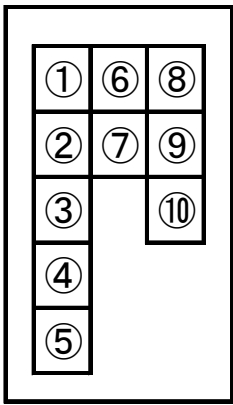


2008 年 11 月 11 日
郵便事業株式会社
東 北 支 社

特殊切手「干支文字切手」の発行

郵便事業株式会社（東京都千代田区、代表取締役会長 CEO 北村憲雄）は、平成 16 年から発行しご好評をいただいている、翌年の干支文字を様々な書体で書き表した特殊切手「干支文字切手」及び「通常版切手帳（干支文字切手）」を発行いたします。

1 発行する切手の内容

名 称	干支文字切手	
発 行 日	平成 20 年 11 月 21 日（金）	
種 類	80 円郵便切手	
シート構成・意匠	 <div> <p>①金文の牛 ②金文の丑 ③金文による牛 ④隷書をもとにした己 丑 ⑤ひらがなのうし ⑥牛の頭部を前面から描いた形 ⑦隷意を基に牛 ⑧丑 ⑨篆書をもとにした己丑 ⑩甲骨文字の丑</p> <p>1 シート 10 枚／※ 1 枚から販売します。</p> </div>	
書	<p>①中村雲龍 ②關正人 ③赤平泰処 ④中井史朗 ⑤渡辺墨仙</p>	<p>⑥安藤豊邨 ⑦田岡正堂 ⑧中原茅秋 ⑨村野大仙 ⑩小林抱牛</p>
印面・小切れ寸法	縦 36.5 mm × 横 28.05 mm	
シ ー ト 寸 法	縦 222.5 mm × 横 112.2 mm	
版 式 刷 色	オフセット 5 色・エンボス加工	
発 行 枚 数	2,000 万枚（200 万シート）	
考 証 助 言	松丸 道雄（東京大学 名誉教授）	
デ ザ イ ン	森田 基治（切手デザイナー）	
販 売 場 所	全国の郵便局及び郵便事業株式会社支店等 （通信販売も行います。）	

2 発行する切手帳の内容

名 称	通常版切手帳（干支文字切手）
発 行 日	平成20年11月21日（金）
売 価	1,200円（切手1シート800円を含む。）※1
寸 法	縦257.0mm×横182.0mm※2
発 行 部 数	5万部
商 品 概 要	特殊切手「干支文字切手」1シートを収めた見開きの切手ケースです。切手ケースは厚紙となっており、ケース内側には、切手デザインの説明等を記載しています。
販 売 場 所	原則として 別紙1 の郵便局及び郵便事業株式会社支店等（通信販売も行います）※3

※1 切手帳は切手1シートとのセット販売のみです。切手を除いたケースのみの販売は行いません。

※2 切手帳を折りたたんだ状態。寸法は、若干変更となる場合があります。

※3 その他の郵便局においては、お取り寄せによる販売となります。

なお、発行部数が5万部のため、売り切れる場合もございますので、予めご了承ください。

3 発行する郵便切手のデザイン等

【「干支文字切手」について】

複数の書家が様々な書体で書き表した翌年の「干支文字」をデザインした切手は、平成16年（平成17年の干支「酉」）から発行しており、本年で5年目を迎えます。

来年の干支である「丑」の書を基としたデザインのほか、印刷の段階で強く圧力をかける技法で、文字の一つ一つが点字のように盛り上がっている「エンボス加工」と細かな文字「微細文字」の特殊印刷が施されています。

【切手デザインについて】（解説は書家の方々からのコメント）

①金文の牛（象形文字）

牛の頭部を前面から描いた形で、大きな角を強調して、雄々しく堂々たる存在感ある牛を表現しようと試みた。

②金文の丑（金文）

周代の古璽に雑形璽と称する変形の璽（戦国時代以前の印）があり、この形に倣って金文体を入れた。

③金文による牛（篆書）

西周時代の金文（青銅器にみられる文字）をもとにして、悠揚と堂々と前進する牛を思い浮かべて表現した。

④隸書をもとにした己丑（隸書）

毛筆書きにする為に現代感覚で、表現してみた。

⑤ひらがなのうし（かな）

変形仮名を使わず、平易な二字の組み合わせに意を用い、かな本来のもつ優美で雅な雰囲気表現を試みた。

⑥牛の頭部を前面から描いた形（甲骨文）

三千年前に使われた直線的で切れ味の鋭い甲骨文を古代色豊かに、現代に蘇生させるべく試みた。

⑦隸意を基に牛（楷書^{かいしよ}）

豊潤で線に生命力があり、呼吸のながい表現になればと思いつつ書いた。

⑧丑（楷書）

骨組みがたくましく、力強い牛にしたいと思い、龍門造像記^{りゅうもんぞうざうき}に書かれている筆法を参考にして表現した。

⑨篆書^{てんしよ}をもとにした己丑

篆書体の書線に細い太い変化をつけ、行意を入れて造形に動きを加え、現代的な情感を盛り込んで表現してみた。

⑩甲骨文字^{こうこつもじ}—古くから十二支の丑に当てられてきた

手指を立てて、強く物を執る形に象った象形文字。簡素な線の組合せだが、存分に字義を表現し得て妙。

【背景「農夫図屏風（部分）」^{のうふずびょうぶ}（渡辺始興^{わたなべしこう} 画）について】

渡辺始興（1683-1755）は、江戸時代中期の画家です。狩野派、大和絵を学ぶとともに、写生にも力を入れ、様々な画風を巧みにこなしました。

「農夫図屏風」は、牛を連れて家路につく若い農夫が描かれています。淡く彩られた秋草の咲く野辺を牛がゆったりと歩んでいます。

切手シートの背景画には、この「農夫図屏風」の一部を使用しています。

所蔵：東京国立博物館

4 郵便事業株式会社における通信販売

(1) ゆうちょ銀行の送金サービスによる通信販売

郵便事業株式会社銀座支店において通信販売を実施します。ご希望のお客さまはゆうちょ銀行送金サービスの「振替払込書」に必要事項をご記入の上、お申込みください。

なお、通信販売料金、申込締切日等は、[別紙2](#)のとおりです。

(2) インターネットによる通信販売

ゆうびんホームページの以下のアドレスより、お申込み可能です。

<http://kitte-shop.post.japanpost.jp/goods/>

インターネットによるご注文から商品発送までの期間は、クレジットカード払いの場合はお申込み後1週間程度ですが、ゆうちょ銀行の送金サービスによる場合はご入金後2週間程度です。

なお、発行日前にお申込み頂いたご注文については、発行日以降に上記期間により発送します。

【報道関係の方のお問い合わせ先】

郵便事業株式会社

東北支社 総務部 広報担当

電話：022-267-7654

【お客さまのお問い合わせ先】

お客様サービス相談センター

<電話番号>

0120-2328-86

携帯電話からご利用のお客さま

0570-046-666

（通話料はお客さま負担です。）

<ご案内時間>

平日：8:00～22:00

土・日・休日：9:00～22:00

※おかけ間違いのないようご注意ください。